

## 患者さまへのお知らせ・お願い

### ロビーコンサートのお知らせ

- ◆ 8月14日(木) 奥山 由紀さん・志織さん(ピアノ連弾)
- ◆ 8月22日(金) 内田 ゆう子さん(ピアノ演奏会)

中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。30分間の演奏会です。是非、お越しください。コンサート予定表は、各病棟掲示板および会計前ロビーにて掲載しております。曲目につきましては、コンサート当日、会計前ロビーにて掲示いたします。ご確認ください。

## 患者さまからのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しては関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で特に危険なこと、多くの方が希望していることを優先に対応したいと考えております。もちろん少数意見も対応させて頂いております。

前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近よくいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させていただきました。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせください。(※=進捗報告)

ご意見・ご要望	改善等
検査機器の周辺について	『胸部レントゲン撮影の機械にホコリがたまっていた。病院なのにこういう所で「大丈夫かな」と不安を感じました。』とのご意見をいただきました。 検査室内の清掃のルールとしては、放射線部の技師が定期的に清掃を行うこととなっております。 機器および機器周辺の徹底清掃を再度行いました。患者さまが不快感や不安感等を感じられることのないよう、環境整備の徹底に努めてまいります。
ホームページ上の外来予定表・初診受付時間等について	『ホームページ上では、外来受付終了時間が掲載されています。その時間を確認して、終了時間前に受付へ行くと、曜日によって受付終了時間が異なると言われた。例外についても記載してほしい。』また『外来担当表について、変更のつど更新してほしい』とのご意見をいただきました。 外来受付終了時間につきましては、診療科、曜日ごとに終了時間をお知らせできるよう、現在情報の作成を進めております。今月中には曜日ごとのご案内が出来るかと思えます。また外来予定表につきましては、毎月31日～1日にかけて、最新版に更新するように作業しております。最新の情報をお伝えできるよう努めます。また、今後は、ホームページ上で、休診案内などもお知らせできるように、調整を進めております。 定期的に掲載内容が適切であるか、掲載方法は見やすいか、など、内容を見直す機会を設け、利用される方が有効的に活用できるものを作成するよう努めてまいります。 充実した内容のホームページ作成のために努力をしていきます。また、今後、こんな内容の掲載があれば、もっと活用できるなど、ご意見・ご要望等がございましたらお聞かせください。ご意見ありがとうございました。

### 編集後記

7月になりました。今年の夏は猛暑になるとか冷夏だとか言っていたのは過去の話です。地球の温暖化は想像以上に進んでいるらしく、異常気象は例年どおりです。自動車やケーが減りもしないで温暖化の加速を助長している中、院内の温度を28度に設定し直して歩いている私です。それにしても、七夕は心なごみます。1階には、中央監視室の皆さんにより創作された笹の葉に多くの患者さんやご家族の方々の短冊が吊るされています。30代の男性患者が背中を丸めて一生懸命に書いている姿を見て、この企画があって本当によかったなと思ってしまいました。私も書こうと思って「家のロンがちゃんと払えますように」「機能評価に受かりますように」「息子が大学合格しますように」と頭に浮かべましたが、どれもハードルが高すぎて受け付けてもらえるかどうか・・・。

広報委員会 委員 三浦 宮子

北部病院だより 第51号

平成20年7月1日発行

発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 島田 誠(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL: <http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』が参照できます。

# 北部病院だより 第51号

第51号【2008/07/01 発行】

発行者：昭和大学横浜市北部病院

### ●巻頭言

#### 『精神科と医師研修制度』

メンタルケアセンター 准教授 吉益 晴夫

### ●イベント情報

北部病院 公開講座

### ●医師の配属・異動・退職

### ●診療統計

### ●外来担当表

### ●患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサートのお知らせ

### ●患者様からのご意見・ご要望



もう少しで梅雨は明けのでしょうか。

## 巻頭言

### 『精神科と医師研修制度』

5月の台風に驚いた後は、初夏の気候が続いています。気温の変化は大きく、体調を崩しやすい時期かもしれません。今回は、臨床研修における精神科の様子を御紹介いたします。

2004年4月から必修化された新医師研修制度により、精神科は必修科として全ての研修医が経験するようになりました。2年間の初期研修の間に、最低1ヵ月間の精神科研修が必須となっているからです。新医師研修制度と関連して、地域や診療科による医師の偏在が増しているとも言われますが、新しく医師になった人たちは、診療科の垣根を越えて幅広く患者さまを診る訓練がなされているという点では、好ましい面も多くあります。

当院精神科の初期研修では、将来、精神科以外の科に進む研修医を主なターゲットとしています。精神科医のいない病院で一人で対応する場合を想定し、精神科に紹介するとどのようなことをしてくれるのか、どのようなタイミングでどの病院に紹介するとよいのか、患者さまの苦痛はどのくらいで、緊急性はどの程度あるのかなどを、上手に判断でき、親身になって対応できるようになることが課題です。

精神科の外来では、最も頻度の高い疾患の一つがうつ病です。うつ病の生涯有病率(生涯のうちにうつ病にかかる確率)は約10%と言われています。10人に1人の病気ですから、決して少ないわけではありません。

気持ちが憂うつであったり、何をしても楽しめなかったりすることが代表的な症状ですが、頭痛、体のだるさ、めまい、食欲低下などの身体症状が強くなることもしばしばあります。体の不調のために、精神科以外の科を初めに受診する患者さまも多く、また、体の不調は訴えても、気分の辛さは訴えずに我慢する方も多いため、軽度の場合にはうつ病の診断が遅れてしまうこともないとは言えません。現時点ではうつ病を診断するための生物学的な検査(血液検査や画像検査など)はありませんので、症状だけから診断をつけなければならないことも難しい点です。診療報酬の最近の動きからみても、精神科以外の医師が、うつ病の患者さまを速やかに専門医に紹介することが重要視されていることは間違いありませんが、それには、一定のトレーニングが必要なことも事実です。初期研修の限られた期間ではありますが、当院の精神科では、うつ病の初期診断を初期研修の重点項目の一つと考えています。

精神の疾患を抱える方にとって、体の病気をしたときに、適切に診察してくれる医療機関の確保は重大な関心事です。統合失調症や認知症など慢性の精神疾患を持つ患者さまやご家族からは、「精神科の先生に体の病気を診てもらうのは少し心配、でも、精神科以外の先生にかかるとうまく理解してもらえないみたいで・・・」という話を聞くことがあります。精神疾患を持つ方は、体の症状があるはずなのにほとんど苦痛を訴えなかったり、反対に、症状を実際以上に強く感じたりすることがあるので、身体症状を評価しにくいということもあります。新たな臨床研修を受けた医師は、患者さまの精神状態に配慮しながら、身体症状を適切に診ることを期待されています。

メンタルケアセンターでは、初期研修医が精神科臨床の力を身につけて、様々な診療科で今まで以上に活躍できるように応援しています。私たちの力は微力ではありますが、毎年受け入れる20数名の初期研修医が、病院内外の各所で、実力を発揮することができれば、それは大きな力になると思うのです。患者さまには、上級医の指導を受けながら研修医が診察を行ったり、または、診察に同席することにつき、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

最後になりますが、当院には精神科という診療科表示はなく、メンタルケアセンターとして統一されていることにご注意下さい。「精神科はないのですか」と尋ねられることがあります。メンタルケアセンターがそれに相当します。

# 北部イベント

## 北部病院 春季公開講座

今年度1回目となります、北部病院公開講座を5月10日(土)に開催いたしました。

今回は、演題①『呼吸器の生活習慣病 ～COPD(肺気腫など)を中心に～』

講師：鹿間 裕介准教授 (呼吸器センター)

演題②『ジェネリック医薬品について』

講師：加藤 和子薬局長 (当院薬局)・田口 進教授 (病院長)

との2つの演題で行いました。

最近テレビや雑誌で、良く見聞きする『生活習慣病』や『ジェネリック』を内容に企画したため、多くの方から参加希望をいただき、当日は75名の参加者がありました。

演題①では、喫煙による呼吸器の生活習慣病のひとつCOPD(慢性閉塞性肺疾患)について、原因、症状から治療法に至るまでカラフルな写真やイラストとともに解説されました。

演者の終始おだやかなトーンとは対照的にタバコによるリスクが強調されました。このテーマに関心を持って受講された方も多く、COPDが喫煙者の約15%に発症することから、禁煙方法についての質問もありました。COPDにならないための3原則は明解で1に禁煙、2に禁煙、3に禁煙、また受動喫煙にも注意とのことでした。アンケートには「ていねいで、大変わかりやすく、今後気をつけたい」という感想が多くなりました。

続いて演題②では、薬局長からは、ジェネリック医薬品(後発医薬品)について、新薬(先発医薬品)との違いが開発過程、品質試験などの視点から解説されました。また、ジェネリックに変更できる場合、できない場合が説明されました。

病院長からは、ジェネリックを取り巻く現状について普及率、問題点、一般の人々の認知状況が解説され、また、具体的な自己負担額の違いが何例か紹介されました。

とかく価格面ばかりが強調されがちなジェネリックですが、安全性、有効性、安定供給、責任の所在等多くの問題点があげられました。

アンケートには「ジェネリックを選ぶことに医師に対する遠慮があったが、今後は率直に相談し選択したい」というご意見がありました。

今回は秋季公開講座として開催を企画しております。開催予定日は、10月11日(土)です。講義内容・応募方法等は調整中です。決定次第、院内の掲示板、病院だより、広報よこはま等でご案内させていただきます。



演題①



演題②

# 外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

平成20年7月1日改訂

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器センター	鹿間裕介(初診)	鹿間裕介(再診)	中島宏昭(紹介初診)	中島宏昭(再診)	神尾篤人(初診)	神尾篤人(再診)	笠原慶太(初診)	笠原慶太(再診)	北見・並谷(初診)	北見・並谷(再診)	中島宏昭(再)	中島宏昭(再)
消化器センター	大塚和朗	大塚和朗	田中淳一	田中淳一	辰川貴志(1,3)	辰川貴志(再)	蟹江浩	蟹江浩	里館均	里館均	大塚和朗	大塚和朗
循環器センター	星本剛一	黒子洋介(血管外科)	山本明和	山本明和	小原千明	小原千明	荒木浩	荒木浩	藤倉寿則	御子幸幸	上村茂(先天性心疾患)	西巻博(第3)
メンタルケア(初)	工藤行夫(精神全般統合失調症)	工藤行夫(精神全般統合失調症)	伊川太郎	伊川太郎	堀宏治(物忘れ初診)	堀宏治(物忘れ初診)	板垣(奇数)黒沢(偶数)	板垣(奇数)黒沢(偶数)	吉益晴夫	吉益晴夫	吉益晴夫	吉益晴夫
メンタルケア(再)	板垣太郎	板垣太郎	富岡大	富岡大	西岡玄太郎	西岡玄太郎	吉益晴夫	吉益晴夫	工藤行夫	工藤行夫	堀宏治	堀宏治
内科(22-5)	吉田典世(内科)	吉田典世(内科)	土屋静馬(内科)	土屋静馬(内科)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	土屋静馬(内科)	土屋静馬(内科)	内田奈名子(内科)	内田奈名子(内科)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)
内科(23-3)	衣笠えり子(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)	内田奈名子(内科)	内田奈名子(内科)	衣笠えり子(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	山本真寛(内科)	川崎仁志(内科神経)
内科(23-5)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川章雄(内科消化器)	三代川章雄(内科消化器)	言田典世(内科)	言田典世(内科)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)
内科(25-1)	菊池雷太(内科神経)	菊池雷太(内科神経)	青藤佑介(内科)	青藤佑介(内科)	菊池雷太(内科神経)	菊池雷太(内科神経)	和田幸寛(内科)	和田幸寛(内科)	滝西安隆(内科)	滝西安隆(内科)	滝西安隆(内科)	滝西安隆(内科)
内科(25-2)	田口進(内科消化器)	田口進(内科消化器)	小林功治(内科)	小林功治(内科)	和田幸寛(内科)	和田幸寛(内科)	山田真帆(内科腎臓)	山田真帆(内科腎臓)	田口進(内科消化器)	田口進(内科消化器)	渡邊浩之(1,3)	渡邊浩之(1,3)
内科(25-5)	荻原徹(糖尿病,内分)	荻原徹(糖尿病,内分)	嶋田顕(内科腫瘍)	嶋田顕(内科腫瘍)	荻原徹(糖尿病,内分)	荻原徹(糖尿病,内分)	嶋田顕(内科腫瘍)	嶋田顕(内科腫瘍)	嶋田顕(内科腫瘍)	嶋田顕(内科腫瘍)	荻原徹(糖尿病,内分)	荻原徹(糖尿病,内分)
内科(25-6)	伊東友弘(内科腫瘍)	伊東友弘(内科腫瘍)	大野恭史(内科)	大野恭史(内科)	女性専門外来(予約のみ)	女性専門外来(予約のみ)	伊東友弘(内科腫瘍)	伊東友弘(内科腫瘍)	緒方浩顕(内科腎臓)	緒方浩顕(内科腎臓)	伊東友弘(第4休診)	伊東友弘(第4休診)
内科(25-7)	宮下耕一郎(内科)	宮下耕一郎(内科)	辻正富(糖尿病,内分)	辻正富(糖尿病,内分)	伊藤英利(内科腎臓)	伊藤英利(内科腎臓)	竹島亜希子(内科)	竹島亜希子(内科)	辻正富(糖尿病,内分)	辻正富(糖尿病,内分)	伊藤英利(内科腎臓)	伊藤英利(内科腎臓)
小児科	梅田陽	梅田陽	梅田陽	梅田陽	北澤重孝	北澤重孝	心臓外来	心臓外来	梅田陽	梅田陽	梅田陽	梅田陽
小児科	曾我恭司	曾我恭司	曾我恭司	曾我恭司	梅田陽	梅田陽	曾我恭司	曾我恭司	曾我恭司	曾我恭司	松岡孝	松岡孝
小児科	北澤重孝	北澤重孝	北澤重孝	北澤重孝	血液内科(4)心理相談	血液内科(4)心理相談	京田学是	京田学是	井上真理	井上真理	北澤/藤巻	北澤/藤巻
小児外科	杉山彰英	杉山彰英	大橋祐介	大橋祐介	五味明	五味明	大橋祐介	大橋祐介	大橋祐介	大橋祐介	杉山彰英	杉山彰英
皮膚科(初16-3)	保坂浩臣	保坂浩臣	宋寅傑	宋寅傑	三井湖麻江	三井湖麻江	保坂浩臣	保坂浩臣	宋寅傑	宋寅傑	宋寅傑	宋寅傑
皮膚科(再16-1)	宋寅傑	宋寅傑	松澤有希	松澤有希	三井湖麻江	三井湖麻江	松澤有希	松澤有希	三井湖麻江	三井湖麻江	光線療法外来	光線療法外来
皮膚科(再16-2①)	松澤有希	松澤有希	外科手術	外科手術	外来手術	外来手術	医局員	医局員	外科手術	外科手術	松澤有希	松澤有希
皮膚科(再16-2②)	保坂浩臣	保坂浩臣	保坂浩臣	保坂浩臣	松澤有希	松澤有希	三井湖麻江	三井湖麻江	保坂浩臣	保坂浩臣	保坂浩臣	保坂浩臣
外科	梶澤/中村(第3以外)	中村明央	梶澤由博	梶澤由博	杉本啓一(3)	杉本啓一(3)	新井一成	新井一成	新井一成	新井一成	井関雅一(偶)	井関雅一(偶)
外科	梶澤由博(3)	梶澤由博(3)	福成信博	福成信博	山崎智巳	山崎智巳	梶澤由博	梶澤由博	福成信博	福成信博	中村明央	中村明央
外科	福成信博(1,2,4初)	福成信博(1,2,4初)	福成信博	福成信博	梶澤由博	梶澤由博	福成信博	福成信博	梶澤由博	梶澤由博	梶澤由博	梶澤由博
形成外科	大塚尚治	大塚尚治	美容外科ヒールンク	美容外科ヒールンク	【手術日】	【手術日】	工藤勝秀	工藤勝秀	手術日	手術日	大塚尚治	大塚尚治
緩和ケア(麻酔科)(22-6)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)
脳神経外科(初再診)	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)	【手術日】	【手術日】	池田尚人(退院後外来)	池田尚人(退院後外来)	小林信介	小林信介	池田尚人	池田尚人	小林信介	小林信介
脳神経外科	小林信介	小林信介	河面倫有	河面倫有	予診	予診	予診	予診	予診	予診	池田尚人(奇)	池田尚人(奇)
整形外科	医局員(初診外来)	医局員	西山嘉信	西山嘉信	逸見範幸	逸見範幸	西山嘉信	西山嘉信	逸見範幸	逸見範幸	逸見範幸	逸見範幸
整形外科	上原大志	上原大志	ギプス診予約のみ	ギプス診予約のみ	三雲仁	三雲仁	三雲仁	三雲仁	藤田将勝	藤田将勝	藤田将勝	藤田将勝
整形外科	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉
産婦人科(初診112-7)	佐々木康(奇)	佐々木康(奇)	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄
産婦人科(産科I(12-1))	八鐵恭子	八鐵恭子	小川公一	小川公一	栗城亜具里	栗城亜具里	佐々木康	佐々木康	吉江正紀	吉江正紀	吉江正紀	吉江正紀
産婦人科(産科II(12-6))	小川公一	小川公一	栗城亜具里	栗城亜具里	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄	高橋諄
産婦人科(産科I(12-8))	吉江正紀	吉江正紀	八鐵恭子	八鐵恭子	林昌貴	林昌貴	小山壽美江	小山壽美江	林昌貴	林昌貴	林昌貴	林昌貴
産婦人科(産科II(12-6))	椎木一彦	椎木一彦	永田将一	永田将一	菅原草	菅原草	井上克己	井上克己	押野見和彦	押野見和彦	島田誠	島田誠
泌尿器科(初診11-1)	島田誠	島田誠	菅原草	菅原草	永田将一	永田将一	永田(検査)予約のみ	永田(検査)予約のみ	椎木一彦	椎木一彦	菅原(検査)予約のみ	菅原(検査)予約のみ
泌尿器科(再診11-3)	島田誠	島田誠	特別検査予約のみ	特別検査予約のみ	特別検査予約のみ	特別検査予約のみ	特別検査予約のみ	特別検査予約のみ	特別検査予約のみ	特別検査予約のみ	特別検査予約のみ	特別検査予約のみ
泌尿器科(検査11-5)	友安幸子	友安幸子	小池正直	小池正直	特殊診(友安)	特殊診(友安)	遠藤貴美	遠藤貴美	小池正直	小池正直	特殊診(小池)	特殊診(小池)
眼科	南雅之	南雅之	南雅之	南雅之	特殊診(南)	特殊診(南)	友安幸子	友安幸子	遠藤貴美	遠藤貴美	南雅之	南雅之
眼科	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也	特殊診(遠藤)	特殊診(遠藤)	嶋田撰也	嶋田撰也	特殊診(嶋田)	特殊診(嶋田)	遠藤貴美(偶)	遠藤貴美(偶)
耳鼻咽喉科13-1	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)	医局員(紹介初診)	医局員(紹介初診)	医局員(初診)	医局員(初診)	篠美紀(初診)	篠美紀(初診)	いびき外来予約のみ	いびき外来予約のみ	医局員(初診)	医局員(初診)
耳鼻咽喉科13-2	山田良重(再診)	山田良重(再診)	高橋郷(再診)	高橋郷(再診)	門倉義幸(再)	門倉義幸(再)	門倉義幸(再)	門倉義幸(再)	門倉義幸(再)	門倉義幸(再)	門倉義幸(再)	門倉義幸(再)
耳鼻咽喉科13-3①	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)	篠美紀(再診)
耳鼻咽喉科13-3②	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ	補聴器外来K予約のみ

◎放射線治療の外来日は、月火木金： 船澤寛二医師です。 ◎リハビリ科外来日は、火曜日午後： 真野英寿医師です。 ※奇=奇数週 偶=偶数週 数字=診察日第1週

# 医師の配属・異動・退職

## 新規配属医師

【5/2~7/1】

【新規採用】 【長期出張修了】

日高 英二 (消化器) 宮崎医科大学 平成3年卒

- 小形 典之 (消化器センター)
- 三澤 将史 (消化器センター)
- 小川 雄一郎 (泌尿器科)

## 異動・退職医師

【5/1~7/1】

【退職】

- 斉藤 由理 (消化器センター)
- 丸山 邦隆 (泌尿器科)

【長期出張】

- 宮地 英行 (消化器センター)
- 木田 裕之 (消化器センター)
- 野村 智史 (消化器センター)
- 前田 智子 (泌尿器科)
- 神本 陽子 (消化器センター)
- 向井 俊平 (消化器センター)
- 森 悠一 (消化器センター)
- 野垣 岳稔 (耳鼻咽喉科)

【転出】

- 松原 英司 (泌尿器科 ⇒ 昭和大学医学部泌尿器科学教室へ)

# 診療統計

2008年4・5月統計データ( )内は1日平均

診療実日数 入院・・・30日(4月)/31日(5月) 外来・・・25日(4月)/24日(5月)

	外来患者数	入院患者数	救急搬送数	手術件数
4月	32,854人(1,314.2人)	16,817人(560.6人)	321件(10.4件)	547件(26.0件)
5月	30,613人(1,275.5人)	16,591人(535.2人)	292件(9.4件)	530件(26.5件)